



学校法人 志賀学園
認定こども園
平第一幼稚園
令和4年5月31日

日に日に気温が上がり汗ばむ季節となり、爽やかな春から夏へと向かっている感じが感じられるようになってきました。

入園から2ヶ月、子どもたちは、園生活にも慣れてきたようで、元気に笑顔で登園してくれるようになりました。

さくら組の子どもたちは、習字教室や体育教室に緊張しながらも真剣に取り組む姿や、「先生、鉄棒をするから見て!」とできるようになったことを嬉しそうに見せてくれたりいろいろな事に挑戦する姿が見られるようになってきました。

すみれ組の子どもたちは、自分の絵の具を使って制作を楽しんだり、園庭に出て海賊船、ジャングルジム、砂場などでお友だちと楽しく遊んだり、喜んだりと笑顔がたくさん見られるようになりました。

ばら組の子どもたちは、園庭に出て、海賊船、砂場での泥水あそびをしたりとお友だちと楽しく遊べるようになってきました。また、粘土やお絵描きなど自分の好きな遊びを見つけて楽しめるようになってきました。

もも組の子どもたちは、お部屋の隣の人工芝生で虫を見つけたり砂場でお山を作ったり、お散歩や旧園舎の汽車やブランコなどで遊び、たくさん体を動かすようになってきたので、みんなぐっすりお昼寝をするようになりました。

たんぽぽ・ちゅうりっぷ組の子どもたちは、おんぶや避難車に乗ったり、先生と手をつないでこども園の周りをお散歩に出かけたりしています。給食やおやつでは、「先生、早くちょうだい!」と口を開けたりと、こども園の生活や先生にも慣れてきて笑顔がたくさん見られるようになってきました。

緊張が解け、自我の芽生えも伴い、つい噛みついてしまったり、ひっかいてしまったりということが度々起きています。これは、思うように言葉が伝わらないために起きることです。自分の気持ちが言葉で言い表すことができるようになると、噛みついたり、ひっかいたりすることが自然に消えていきますが、一人ひとりの成長の度合いが違いますのでしばらくは続くかと思えます。子どもにとっては大切な成長の過程となりますので、しばらくの間、見守って頂ければ幸いです。今月は、1日が「衣替え」、4日～10日が「歯と口の健康習慣」、10日が「時の記念日」、第3日曜日が「父の日」と年中行事や記念日等が多くあります。また、21日は「夏至」です。夏至とは、一年のうちで最も昼の時間が長いこと「この日から本格的な夏が始まるよ!」という日だそうです。このような機会に実体験を通し、いろいろな知識を深めたり、生活習慣を身につけさせたりしていきたいと思えます。明日は、子どもたちが楽しみにしている遠足です新型コロナウイルス感染症の感染対策としてクラスごとに分かれての実施となりますが、子どもたちと一緒に楽しいひとときをお過ごしください。今後も、マスク着用や登園前のお子様の検温のご協力をお願い致します。

吉竹 芳江